

国立大学法人弘前大学次期学長候補者の決定について

令和元年12月5日
国立大学法人弘前大学
学長選考会議

国立大学法人弘前大学学長選考会議（以下、「学長選考会議」という。）は、国立大学法人弘前大学学長候補者選考規則第2条の定めるところにより次期学長候補者を決定したので、同規則第5条第2項に基づき、下記のとおり公表する。

記

1. 次期学長候補者の氏名及び任期

福田眞作氏

令和2年4月1日 ～ 令和6年3月31日（4年）

2. 選考した理由

学長選考会議は、学長候補者の基準「望まれる学長像について」に基づき、学長候補適任者より提出された「国立大学法人弘前大学の将来構想と具体的方策」及び「履歴書」の審査を行うとともに、学長候補適任者に対するインタビューを実施し、弘前大学学長に求められる資質・能力について、慎重に審査を行った。

福田氏は、医学部附属病院長としてリーダーシップを発揮し、医学部附属病院における高度・高質な医療の提供、先進医療の開発、医療従事者の教育・研修、地域医療への貢献等で成果を上げるとともに、合意形成を図る運営手法により同院の黒字経営を維持してきたほか、学長特別補佐として全学的視野に立った本学の運営にも参画してきたことから、学長像における各項目について、優れた資質・能力を有すると認められ、また、同氏の表明する「地域を支え、地域から支えられる大学」であり続けるための抱負等を通じて、本学の基本理念である”世界に発信し、地域と共に創造する”大学運営を実現し、本学が将来へ向けて発展していくことができると判断し、同氏を次期学長候補者として選考した。

3. 選考の過程

○令和元年8月28日 学長選考会議

- ・学長候補者の基準の策定
- ・学長候補となるべき適任者の推薦（令和元年9月6日期限）

○令和元年8月28日

- ・学長候補者の基準の公表

○令和元年9月12日 学長選考会議

- ・学長候補適任者の決定
- ・学長候補適任者へ承諾書及び国立大学法人弘前大学の将来構想と具体的方策等の提出依頼

○令和元年12月5日 学長選考会議

- ・インタビューの実施
- ・学長候補者の選考・決定
- ・公表事項の決定